

## 救急救命士追加講習受講経費助成金に係る留意事項

### 1 助成申請等について

- (1) 助成申請及び助成金の受領については、単独消防の市町村においては市町村、組合消防の市町村においては一部事務組合等（消防本部）がその事務を取り扱うこととする。
- ※ 一部事務組合等（広域連合を含む。）における助成金の交付先については、原則、当該一部事務組合等（消防本部）とする。
- (2) 助成金の申請は、助成対象となる各講習を一括して申請することとする。
- (3) 平成 29 年度から「気管挿管再認定講習」について北海道救急業務高度化推進協議会を追加している。

### 2 助成金額について

助成対象とする各講習実施機関の講習に係る助成金額（1 人あたり）は、次のとおりとする。

なお、講習実施機関の受講経費額の確定が 3 月となるため、概算金額で申請を受け、受講経費が確定後当該確定額を持って助成金額を決定する。

No.	講習名	講習実施機関	助成金額	講習機関が定める 受講経費額
1	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管認定講習	北海道消防学校	(概算)30,000 円	(概算)30,000 円
2	気管挿管再認定講習	①北海道消防学校 ②北海道救急業務 高度化推進協議会	(概算)26,000 円	(概算)26,000 円
3	処置拡大 2 行為講習	北海道消防学校	(概算)33,000 円	(概算)33,000 円

※ 助成金額：受講経費額は千円未満切り捨て

注 気管挿管再認定講習の講師となった消防職員については、受講に係る負担金が発生しないため助成対象から除外される

### 3 令和 5 年度事務日程（予定）

令和 5 年 4 月 協会から市町村等へ「救急救命士追加講習受講経費助成金交付要綱」等の送付（今回）

1 2 月 協会から市町村等へ助成金交付申請の事務手続きについて通知

翌年 1 月 市町村等から協会へ「助成金交付申請書」の提出

翌年 3 月 協会から市町村等へ助成金交付決定の通知、助成金の送金